

# 安倍9条改憲NO！三多摩市民アクション ニュースレター

2020年3月7日第49号

## 新・憲法署名スタート集会が開催されました！

2月26日、国分寺労政会館で改憲発議阻止・安倍首相退陣をめ  
ぎず新・憲法署名スタート集会が開催されました。

昨年まで各地で取り組まれていた3000万署名をはじめとする  
運動は、前回の参院選で改憲勢力の議席数が2/3を下回る成果へ  
と結びつきました。しかし、2020年にも選挙が控えており、安  
倍首相を4期目として続投する説も浮上するなど改憲への流れが再  
び勢いづくのではないかと懸念もあります。このような事態を  
踏まえてこのたび新署名が提起されました。



浅倉むつ子さんの講演

九条の会の世話人である浅倉むつ子さん（早稲田大学名誉教授）の講演では、改憲論のねらいは軍事力の放棄を定めた9条と、家庭内の両性の平等を謳った24条にあるとの分析をお話いただきました。自民党は過去にもジェンダーフリー教育や性教育へのバッシングを行ってきた経緯があります。「産めよ、増やせよ」の号令はすでに始まっており、9条と24条をセットにした改憲で戦前回帰を狙っているとのこと。このような流れを阻止するためにも、ジェンダー平等と平和主義が反暴力という点で共通していることに注目し、私たちの言葉で憲法を語っていく必要があるとの訴えがなされました。

活動交流の場では各団体から3000万署名への取り組みの成果や工夫についての発言がなされました。新署名についてもすでに各団体での取り組みが始まり、学習会や大集会の企画を進めている地域もあるとのこと。新署名を活かし、改憲への流れを阻止する活動をいっそう強化していきましょう。

参加者は12地域、16団体、51名でした。

三多摩地域での3000万人署名の到達状況表を別紙で添付します。更新がされていない市町村で達成状況をご存じの方は市民アクション事務局までお知らせください。



矢野裕さん（全国首長九条の会事務局次長）

安倍9条改憲NO！三多摩市民アクション

【事務局】三好鉦一/星憲彦（三多摩革新懇）、芳賀次郎/坂ノ下征稔/杉本正巳（三多摩労連）  
吉田健一/平和元/山口真美（三多摩法律事務所）、丹野和雄（府中市民連合）

【連絡先】E-mail:santama2018action@gmail.com Tel 042-523-3300（三多摩労連）